

水産物の安全性と消費者の信頼確保のため、トリチウムを対象とする水産物のモニタリングを実施。

<トリチウムの精密分析>

① 概要

- 公定法（「放射能測定法シリーズ No.9 トリチウム分析法」（原子力規制委員会））で分析。
- 精密な分析のため、分析結果を出すには1か月半程度の期間。
検出限界値は、最大でも0.4Bq/kg程度。

② 採取場所・方法

- 北海道から千葉県まで、東日本の太平洋側で200検体程度を分析。

<トリチウムの迅速分析>

① 概要

- 引き続き、できるだけ早くモニタリングの結果を生産者・消費者に提供し、風評を抑制するため、検出限界値を10Bq/kg程度とし、翌日又は翌々日に結果を得られる手法（迅速分析）を実施。

② 分析頻度

- 処理水放出期間中は週4回、放出期間外は週1回分析。

③ 採取場所・方法

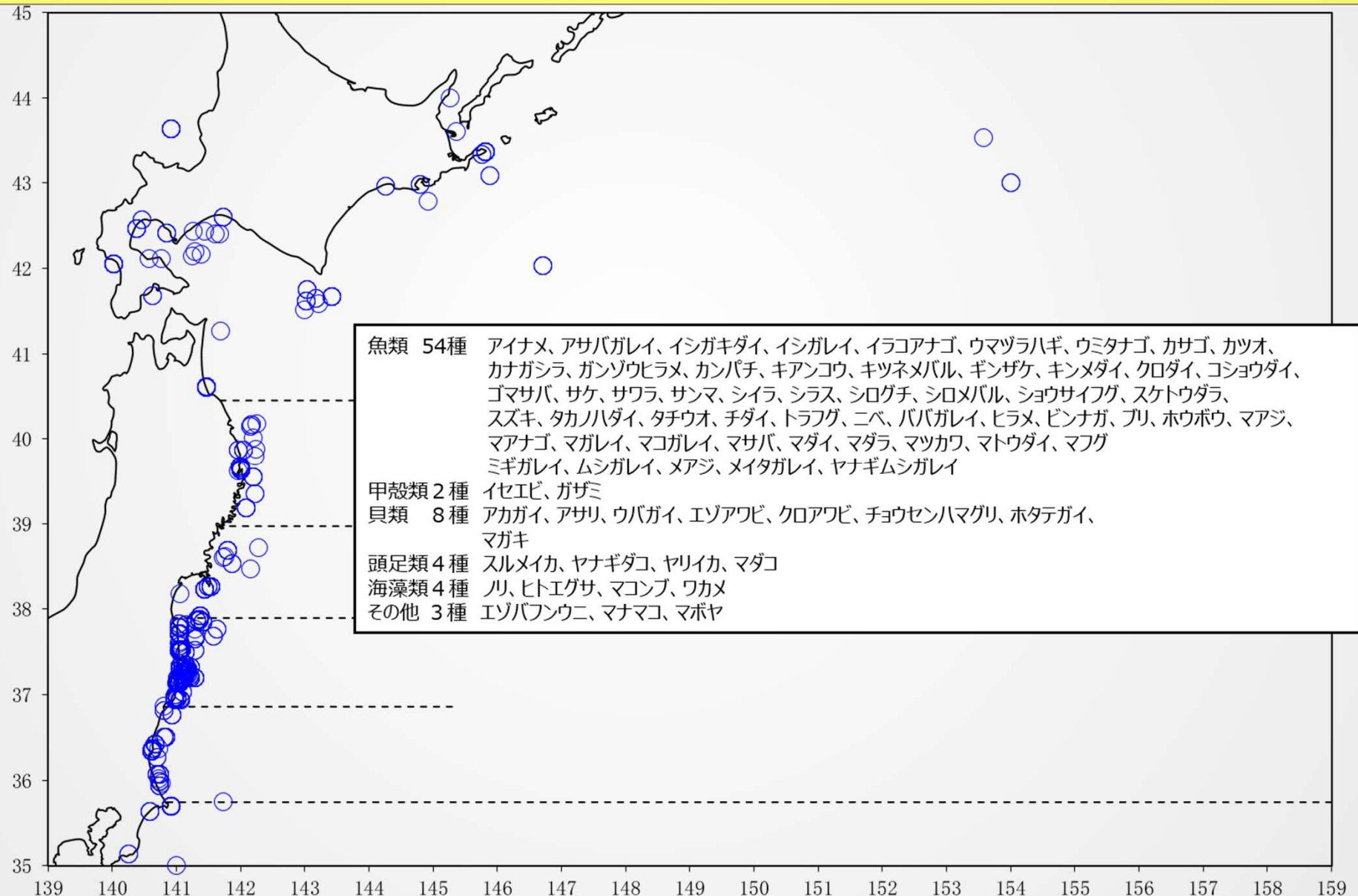
- 福島第一原発の北側と南側の2地点（赤囲み部分）で採取。



サンプリングポイント

トリチウム分析結果（精密分析）

- 令和4年6月から開始し、令和8年7月時点で893検体の分析を実施。分析結果は、1Bq/kg程度が検出された6検体を除いて検出限界値未満。



トリチウム分析結果（迅速分析）

- 令和5年8月から開始し、全て検出限界値未満。

迅速分析結果												
(世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドライン基準: 10,000Bq/L) 15番以降がALPS処理水放出後の結果												
No.	試料名	生産水域	採取地	漁具設置		漁具回収		報告日	分析部位	(単位: Bq/kg) (検出限界値)		分析機関
				日	時	日	時					
652	ヒラメ	福島県沖	T-S8	R8.7.27	3:40頃	R8.7.28	4:00頃	R8.7.29	筋肉	検出限界値未満	(7.42)	(公財)海洋生物環境研究所
653	ヒラメ	福島県沖	T-S3	R8.7.30	4:30頃	R8.7.31	4:00頃	R8.8.3	筋肉	検出限界値未満	(7.84)	(公財)海洋生物環境研究所
654	ヒラメ	福島県沖	T-S8	R8.7.30	4:00頃	R8.7.31	3:30頃	R8.8.3	筋肉	検出限界値未満	(7.88)	(公財)海洋生物環境研究所
655	ヒラメ	福島県沖	T-S3	R8.8.2	4:30頃	R8.8.3	4:00頃	R8.8.4	筋肉	検出限界値未満	(7.36)	(公財)海洋生物環境研究所
656	ヒラメ	福島県沖	T-S8	R8.8.2	4:00頃	R8.8.3	3:30頃	R8.8.4	筋肉	検出限界値未満	(7.37)	(公財)海洋生物環境研究所
657	ヒラメ	福島県沖	T-S3	R8.8.3	4:30頃	R8.8.4	4:00頃	R8.8.5	筋肉	検出限界値未満	(7.47)	(公財)海洋生物環境研究所
658	ヒラメ	福島県沖	T-S8	R8.8.3	4:00頃	R8.8.4	3:30頃	R8.8.5	筋肉	検出限界値未満	(7.45)	(公財)海洋生物環境研究所
659	ヒラメ	福島県沖	T-S3	R8.8.6	5:00頃	R8.8.7	4:00頃	R8.8.10	筋肉	検出限界値未満	(7.17)	(公財)海洋生物環境研究所
660	ヒラメ	福島県沖	T-S8	R8.8.6	4:30頃	R8.8.7	3:00頃	R8.8.10	筋肉	検出限界値未満	(7.23)	(公財)海洋生物環境研究所
661	ヒラメ	福島県沖	T-S3	R8.8.9	4:30頃	R8.8.10	4:00頃	R8.8.12	筋肉	検出限界値未満	(7.34)	(公財)海洋生物環境研究所
662	ヒラメ	福島県沖	T-S8	R8.8.9	4:00頃	R8.8.10	3:30頃	R8.8.12	筋肉	検出限界値未満	(7.27)	(公財)海洋生物環境研究所

検査結果の公表

- 水産庁では放射性物質検査の結果をHPで公表。

水産庁

Englishミックスサイトサイトマップ文字サイズ標準大きく

逆引き事典から探す

キーワードから探す

Google 提供

検索

水産庁について

政策について

分野別情報

報道・広報

申請・お問い合わせ

ホーム > 分野別情報 > 東京電力福島第一原子力発電所事故による水産物への影響と対応について

水産物における放射性物質の影響とその対応



新着情報

- 中国輸出向け水産物の放射性物質検査の検体募集について（令和8年度）（令和8年3月10日） **New!**
- 【データ更新】水産物の放射性物質調査の結果について（令和8年8月5日）
- 「知ってほしい放射性物質検査の話」の日本語版を更新しました。（令和8年4月1日）

水産物における放射性セシウムの検査について

直近の状況 **New!**

水産庁では、関係自治体及び関係業界団体等と連携し、これまで約23万検体の水産物の放射性物質調査を行ってきました。調査の結果、基準値（100Bq/kg）を超える割合は、過去3年間で4検体のみとなっています。

[詳しくはこちら](#)

海産種の検査結果

淡水種の検査結果